



News Letter

平成26年度天皇杯受賞「世羅幸水農園」

半世紀3世代にわたる協業経営、全国最大規模の果樹園経営

梨農家19戸で構成される農事組合法人世羅幸水農園（世羅町）は、半世紀3世代にわたる完全協業経営により規模拡大、技術革新、販路拡大等を進めてきたことが評価され、平成26年度第53回農林水産祭園芸部門で天皇杯を受賞しました。

同農園は、昭和41年に「幸水」を初出荷後、大阪市場で評価を得て消費者に浸透していきました。平成10年には直売施設「ビルネ・ラーデン」を開設し、梨ゼリーなど加工品の開発、台湾への輸出にも積極的に取り組むとともに、技術革新として防蛾灯（ぼうがとう）による無袋栽培や大型防除機械の導入などにより地域を牽引する中心的な役割を果たしています。

当初30haで始めた経営面積は現在62.3haとなり、直売や観光農業も展開する全国最大規模の果樹園を経営しています。また、平成25年度には6次産業化の認定事業者となっており、新たな加工品の開発・販売等更なる取組を推進しています。

表彰式は11月23日に明治神宮会館（東京）で行われ、原田組合長は受賞にあたり「当農園に関わってくださる方々並びに消費者の皆様には感謝申し上げます。組合員一同、とてもうれしく励みになっています。これまで組合員とその家族の幸せ、消費者の方へ品質の高い果物をお届けすることを目標に運営してきました。次の50年に向けて更に飛躍していきたい。」と決意を新たにされました。



天皇杯と表彰状



世羅幸水農園の世羅梨



直売施設「ビルネ・ラーデン」

農事組合法人世羅幸水農園
<http://www.birneladen.jp/>

地域資源を活かした再生可能エネルギーの農業活用 ～木質チップボイラーの活用でハウス暖房のコスト削減～

再生可能エネルギーには太陽光発電や水力発電など様々ありますが、農業分野においてもハウスの加温に木質チップボイラーを使用するなど、再生可能エネルギーへの関心が高まっています。

株式会社グリーンカクエイ（広島県庄原市）では、年間を通してハウス19棟でネギの水耕栽培を行っています。冬期は加温が必要で石油ボイラーで行っていましたが、近年の燃油価格の高騰や化石燃料使用による二酸化炭素発生が課題となっていることから、平成25年12月に木質チップボイラー5基（ハウス5棟分）を導入しました。

木質チップボイラーは石油ボイラーに比べて本体価格や運転・管理費用が高くなること、木質チップの確保や保管場所の確保が必要となることなどの課題があったものの、燃料費の削減効果が高く（石油に比べて約2/3）かつ地球環境に優しいという観点から導入を決断したとのことでした。

同社の角田取締役専務は、「弊社は、減農薬栽培などによる安全・安心な食料生産にとどまらず、地球環境にも優しい農業を実践することにより、消費者により満足いただけるネギをお届けしたい。」と話されていました。



ハウス内に設置されたチップボイラー



木質チップの投入口（中央の緑色部分）



投入された木質チップ

株式会社グリーンカクエイ
<http://greenkakuei.com/>



平成27年2月1日現在で、2015年農林業センサスを実施します。

- 農林業経営体調査（調査期間：平成26年12月中旬～平成27年2月末）
- 農山村地域調査（調査期間：平成27年4～6月末）

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。

農林業センサスホームページURL：<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc>

編集：中国四国農政局

広島地域センター 〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 TEL (082)228-5840 FAX(082)228-5817
広島合同庁舎2号館6階

福山地域センター 〒720-0017 福山市千田町2-5-30 TEL (084)955-1951 FAX(084)955-1953
<農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆各種メールマガジンを配信中（登録はこちらから） <http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>